

商品の特長	商品の内容
<p>■ネオ バイオファイバー S</p> <p>善玉菌の栄養源となる水溶性食物繊維（プレバイオティクス）と消化管のはたらきを活性化する不溶性食物繊維を1：1のバランスで高配合し、生きて腸に届く有孢子性乳酸菌（プロバイオティクス）を組み合わせることで、ため込みがちな方の毎日をサポートします。また、糖代謝に関わるクロムとヒドロキシクエン酸を配合し、炭水化物や甘い物をよく食べる方、ダイエット中の方にもお勧めです。</p>	<p>価格：5,400円（税抜5,000円）</p> <p>形状：顆粒分包</p> <p>内容量：5g×30袋</p> <p>主要成分（1袋中）：水溶性食物繊維 1.6g（サイリウム、フェヌグreek種子、グアー豆）、不溶性食物繊維（セルロース）1.5g、有孢子性乳酸菌 5億個、クロム含有酵母 50mg（クロム 100μg）、ガルシニアカンボジアエキス 250mg（ヒドロキシクエン酸 150mg）、総リン脂質（大豆レシチン等）190mg</p> <p>【アレルギー】大豆</p>
<p>■ビオーラ・シム</p> <p>日本人独特の食生活や常在菌バランスを考慮して厳選し胃酸や熱などの過酷な環境にも強い3種類の生きた有用菌（酪酸菌、有孢子性乳酸菌、ナットウ菌）を配合したプロバイオティクス製品です。また、協調して働く乳酸菌殺菌体とプレバイオティクスとして働くグルコン酸も配合しています。</p>	<p>価格：8,424円（税抜7,800円）</p> <p>形状：ハードカプセル</p> <p>内容量：420mg×90粒</p> <p>主要成分（1粒中）：酪酸菌 0.32億個、有孢子性乳酸菌 2.7億個、ナットウ菌 0.49億個、乳酸菌（殺菌）2.8億個、グルコン酸 70mg</p>
<p>■オリーブ葉エキス</p> <p>オーレウロペンはオリーブ葉に含まれるポリフェノールで、オリーブの樹を有害物質から守ってくれることが広く知られている成分です。本品はオーレウロペンを高濃度に規格化したオリーブ葉エキスを主成分に、協調して働く5種類の植物原料を配合しています。感染症など日々の体調管理に気を付けたい方にお勧めです。</p>	<p>価格：7,344円（税抜6,800円）</p> <p>形状：ハードカプセル</p> <p>内容量：577mg×60粒</p> <p>主要成分（1粒中）：オリーブ葉エキス 250mg（オーレウロペン 50mg）、グレープフルーツエキス 65mg、エキナセアエキス 50mg、ヨモギエキス 25mg、ゴボウ末 15mg、ニンニク末 10mg</p> <p>※妊娠・授乳中の方は、医師にご相談の上、お召し上がりください。</p>
<p>■タイムリリース C1000 with B+P</p> <p>ビタミンCは体内に長時間維持できない水溶性ビタミンです。本品はビタミンC顆粒の半分をコーティング加工を施し、時間をかけてゆっくり溶け出すタイムリリース型の製品です。1袋にビタミンC1,000mgを含み、協調的に働くビタミンP（ルチン）と5種類のビタミンB群を配合しています。携帯に便利なスティック分包タイプの製品です。</p>	<p>価格：5,940円（税抜5,500円）</p> <p>形状：顆粒分包</p> <p>内容量：2.6g×30袋</p> <p>主要成分（1粒中）：ビタミンC 1,000mg、ルチン（ビタミンP）28.5mg、ビタミンB₁ 2.5mg、ビタミンB₂ 2.5mg、ビタミンB₆ 2.5mg、ナイアシン 14mg、パントテン酸 12.9mg、ローズヒップ 4.4mg、クエン酸 30mg</p>

<ケンピのサプリメントの特長>

- *賞味期限内であれば表示された有効成分量が100%保証されています。
- *身体の中で溶けやすく、利用効率が高まるよう工夫されています。
- *人工着色料や人工保存料は一切使用していない、高品質の製品です。

※ご注文は、店舗、FAX、ホームページ会員サイトよりお願いします。

キャンペーン品の返品はご容赦ください。

※本キャンペーン文書は、発売元の情報に基づき、(医)マリヤ・クリニックが編集しております。

株式会社ヨーゼフ 〒263-0043 千葉県稲毛区小仲台 6-19-19 MYビル

Tel. 043-207-6035 Fax. 043-207-6036 HP. <https://yozeph.com/> メール. info@yozeph.com

免疫・花粉症対策キャンペーン

—感染症・花粉症の味方になる栄養素—

ネオ バイオファイバーS/ビオーラ・シム オリーブ葉エキス/タイムリリース C1000 with B+P

5個のご注文で1個無料サービスのキャンペーンです！



ネオ バイオ
ファイバー S



ビオーラ・シム

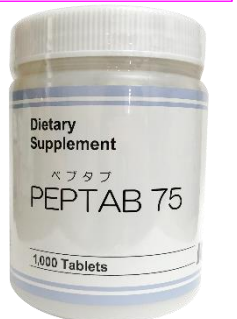


オリーブ葉エキス



タイムリリース
C1000 with B+P

★キャンペーン
案内別紙あり



ペプタブ 75

期間 2023年3月1日（水）～2023年5月1日（月）

5/1（月）23：59までにご注文・ご入金いただいたものを対象とさせていただきますのでご了承ください。なお、このキャンペーンは1回のご注文のうち、5個単位ごとに自動適用され、通常の割引（15～30%）も適用されます。

この春は感染症対策&花粉症対策が重要！

今年、政府は新型コロナウイルス感染症について、5月8日より現在の「2類相当」から「5類」に引き下げることを発表しました。行動制限やマスクの着用義務がなくなりコロナ前の日常を取り戻していく一方で、感染拡大や受診控えによる重症化の可能性がない訳ではありません。感染症から身を守るために、自分自身の免疫力を強化させておくことは非常に重要です。

また、春はスギやヒノキの花粉症が辛くなる季節。2023年の春は例年よりもスギ・ヒノキ花粉の飛散量が多くなると予想されており、患者数の増加が懸念されています。

今回は、これらのような感染症や花粉症のアレルギー症状に対して強い味方になってくれる栄養素についてご紹介します。



感染症から身体を守っているのは体内の免疫システム

私たちの周りには、肉眼では見ることができないほど小さく、病気のもととなる病原体が無数に存在しています。病原体が体内に侵入してその数を増やし、毒素を産生したり、免疫反応である炎症を拡大させたりすることによって、感染症が発生します。この病原体から身体を守っているのが**免疫**です。免疫という言葉は、「**疫病（病気）から免れる**」ということからきています。私たちの身体は常に様々な病原体に曝されていることから、病原体が体内に侵入した時のために、それらを**攻撃・殺傷・無毒化・排除**する、防御システム（免疫）を備えています。そして、免疫が働くためには様々な栄養が関わっているのです。

花粉症のようなアレルギー反応はどうして起こるの？

本来、免疫とは自己と非自己を識別して非自己だけを選択的に排除し、身体に有利な働きであるべきものですが、**免疫の過剰な反応によって身体に不利な現象を起こしたものがアレルギー**です。これに深く関わるのがヘルパーT細胞という免疫細胞の一種。ヘルパーT細胞は抗原の種類によって、細菌やウイルスなどを担当するTh1細胞か、花粉やホコリなどのアレルゲンを担当するTh2細胞のどちらかに変わります。この**Th1細胞とTh2細胞のバランスが崩れ、Th2細胞が過剰になるとアレルギーを発症しやすくなります**。免疫のバランスを整え、体内でアレルギーに対応するシステムを強化することは大変重要なことなのです。



感染症にも花粉症（アレルギー症状）にも、栄養は強い味方です！

プレ・プロバイオティクス

「**腸は最大の免疫器官**」と呼ばれており、感染症やアレルギー対策において腸内環境を整えることは非常に重要です。食物と一緒に雑菌や有害物質も入ってくるため、腸は身体を守る免疫系の中でも最前線で働いている器官であり、**全身の免疫細胞の60%が腸に集中している**のです。免疫力の維持や免疫バランスを整えるために、**腸内環境を良い状態（善玉菌が多い状態）**に保つことはとても大切です。

善玉菌の栄養源となる**プレバイオティクス（食物繊維など）**と、腸内で有益な働きをする乳酸菌などの**プロバイオティクス（善玉菌）**は、腸内環境を良い状態にするための頼もしい味方になってくれるものです。



オリーブ葉エキス

移動手段が発展した現代では、人の移動に伴って有害菌やウイルスの多様化、感染症の流行地域の拡大、多剤耐性菌の出現などが問題になっています。

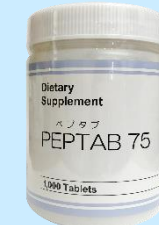
オリーブ葉に多く含まれる**オーレウロペン**は、**抗菌・抗ウイルス作用**および**抗酸化作用**を持つことが報告されているポリフェノールの一種です。**病原菌やウイルスを直接攻撃し不活化させて増殖を防ぐだけでなく、免疫細胞を活性化させることで免疫力を高めます**。また、オリーブ葉エキス単独よりもグレープフルーツエキスやエキナセアエキスなどの植物成分を加えた方が強い抗菌・抗ウイルス作用を示すことから、ケンビのオリーブ葉エキスサプリメントはこれらを総合的に配合しています。



タンパク質

タンパク質は**病原体や異物の侵入を防ぐ粘膜や粘液、免疫細胞を含む全身の細胞の構成材料**となるため、**最も重要な栄養素**と言えます。免疫細胞の主体は白血球で、好中球、マクロファージ、リンパ球などから構成されています。マクロファージや好中球は細菌・真菌・ウイルスを処理し、リンパ球は主にウイルスなどの微小な病原体を処理します。また、リンパ球のB細胞は抗体を産生して病原体を攻撃します。これらの**免疫細胞や抗体の主な材料となるのがタンパク質**であるため、タンパク質不足は免疫力低下の一因となります。

また、アレルギーやストレス時に活躍する**副腎皮質ホルモン（コルチゾール）生成の材料**となるため、花粉症の時期には消耗が激しくなります。



ビタミンC

ビタミンCは好中球やマクロファージの貪食能を高め、ウイルスなどを殺傷する機能を持つNK細胞やキラーT細胞を活性化するなど、**免疫細胞が働くために欠かせないビタミン**です。また、免疫細胞が病原体を死滅させる際には活性酸素が生じます。活性酸素は病原菌の殺菌など身体にとって必要な面もありますが、多すぎると私たち自身の細胞や免疫細胞にもダメージを与えてしまいます。ビタミンCはこの**活性酸素を処理する力（抗酸化作用）**を持つ代表的なビタミンです。

また、副腎皮質ホルモンである**コルチゾールの生成**に欠かせない他、**ヒスタミンの遊離を抑えアレルギーによる炎症を鎮める**作用があることから花粉症の時期には積極的に摂りたい栄養素です。

